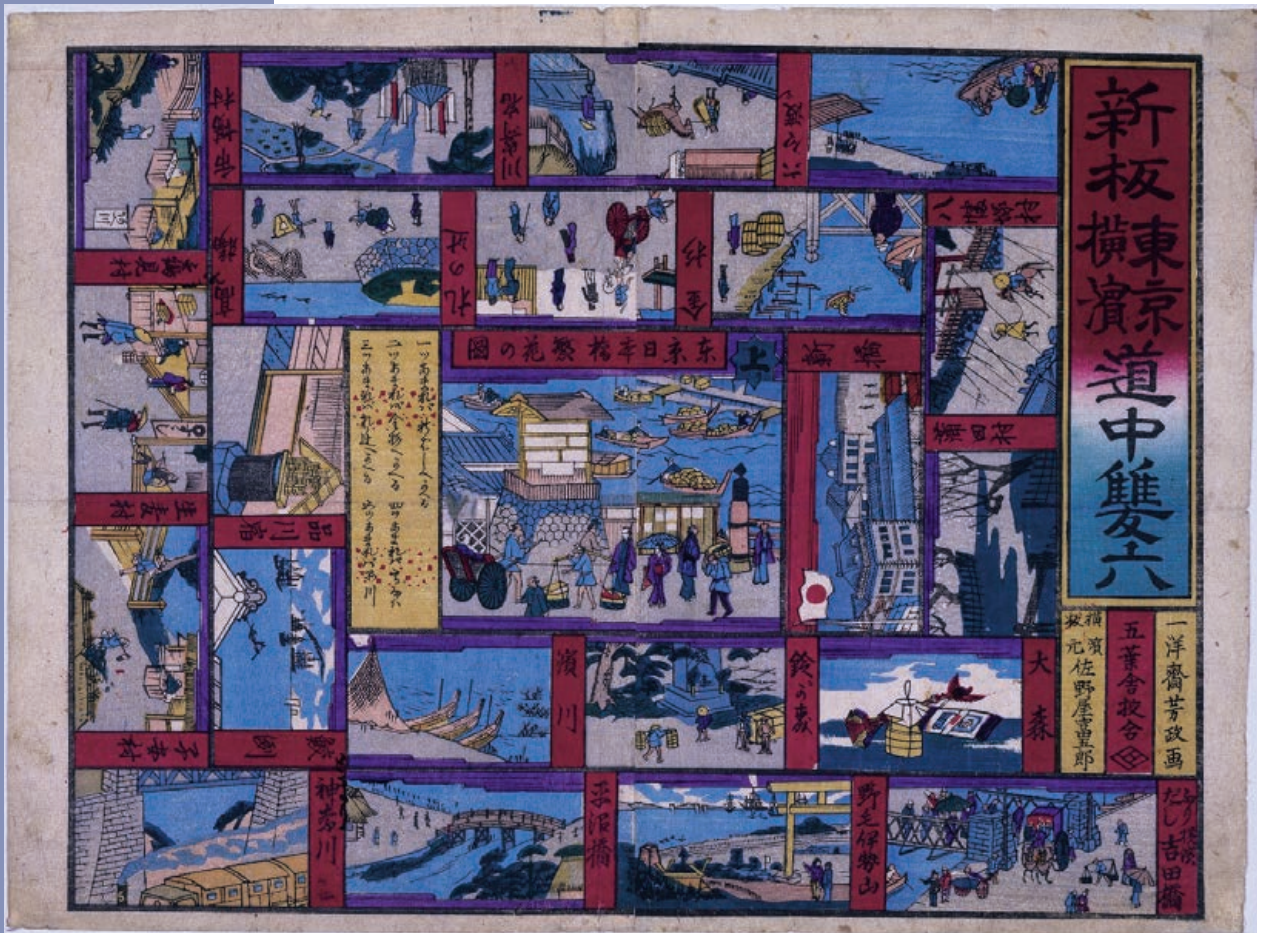




YOKOHAMA
CITY
LIBRARY

横浜市の図書館 2026

横浜市立図書館年報



【新板東京横浜道中雙六 明治期】

横浜市の図書館

2026

横浜市立図書館年報

目 次

1	横浜市の計画と「横浜市立図書館の目標一覧」	2
2	組織・職員数	3
3	図書館一覧	4
4	令和7年度 図書館資料統計	6
(1)	蔵書数	6
ア	図書資料	
イ	定期刊行物	
ウ	参考資料	
エ	CD-ROM	
オ	マイクロフィルム・マイクロフィッシュ	
カ	個人貸出用図書 [分野別所蔵数]	
(2)	年間受入冊数	10
ア	図書資料 [個人貸出・閲覧用]	
イ	図書資料 [団体貸出用]	
(3)	年間除籍冊数	11
ア	図書資料 [個人貸出・閲覧用]	
イ	図書資料 [団体貸出用]	
(4)	再活用図書	11
5	令和7年度 利用統計	12
(1)	個人貸出	12
ア	登録者数	
イ	オンライン・郵送による手続き者数	
ウ	貸出冊数	
エ	一日平均利用状況	
オ	利用状況の推移	
(2)	予約冊数	14
ア	予約冊数 [館別]	
イ	予約冊数 [方法別]	
(3)	レファレンス件数	15
(4)	市外図書館との相互貸借冊数	15
(5)	図書取次サービス	16
	【コラム】 図書取次拠点「つづきの本ばこ」開所から1年	
(6)	移動図書館	17
(7)	広域相互利用	18
ア	他都市に在住の方が、横浜市立図書館で登録した人数(累積)及び貸出冊数	
イ	横浜市民が、他都市の図書館で登録した人数(累積)及び貸出冊数	
(8)	障害者支援事業	19
ア	登録者数	
イ	貸出数	
ウ	録音資料蔵書数	
エ	録音資料制作数	
オ	点字資料等蔵書数	
カ	対面朗読	
(9)	電子書籍サービス	20
(10)	オンラインデータベース	20
(11)	ホームページ及びSNS等利用状況	20
(12)	交流と学びのフロア	21
ア	交流と学びのフロア利用回数	
イ	視聴覚資料の利用数と所蔵数	
(13)	市内情報拠点化事業 利用実績	21
(14)	学校連携事業	21
(15)	団体貸出	22
(16)	グループ貸出	22

6 令和7年度 事業のまとめ 23

トピックス

令和7年度の横浜市立図書館の取組

- 基本方針 1 未来を担う子どもたちのための図書館
- 2 あらゆる市民のための図書館
- 3 まちとコミュニティのための図書館
- 4 利用しやすい図書館サービス
- 5 柔軟に変化し魅力がいつまでも持続する図書館

企画事業、その他の事業 31

- | | |
|--------------------|------------------|
| (1) 全館・複数館事業 | (2) 中央図書館の主な事業 |
| (3) 地域図書館の主な事業 | (4) 周年事業 |
| (5) おはなし会 | (6) 資料展示 |
| (7) 保護者向け、施設職員向け講座 | (8) ボランティア向け講座 |
| (9) ボランティア活動実績 | (10) 利用者懇談会等実施状況 |

7 令和8年度 横浜市立図書館の予算 41

[資料編] 1 他都市との比較 42

[資料編] 2 沿革 44

[資料編] 3 横浜市立図書館条例・規則 46

[資料編] 4 令和7年度 開館実績 53

図書館配置図 裏表紙

※統計数値は、令和8年3月31日現在または令和7年度年間の数値です。

表紙図版【新板東京横浜道中雙六 芳政 佐野屋富五郎 明治期】

日本の伝統的な室内遊戯である双六は、江戸後期になり、木版多色摺の浮世絵技術が確立すると、その技術を活かして、さまざまな趣向を凝らした絵双六が作られるようになりました。

一方、安政6（1859）年に横浜が開港すると、横浜を画題とした横浜浮世絵といわれる浮世絵版画が次々と作られるようになります。

この横浜浮世絵の画家たちは、開港翌年の万延元（1860）年には、翌年の正月用にと絵双六の作製にのり出し、横浜の港や外国人の風俗などを取り入れたものが登場しました。

表紙の絵双六もそのひとつです。芳政（歌川芳政）は歌川国芳の門人で、役者絵や合巻の挿絵などの作品があります。

右下の横浜吉田橋のふりだしから、野毛伊勢山、平沼橋、神奈川、子安村、生麦村、鶴見村、市場村の横浜市域を経て、中央の東京日本橋であがりです。神奈川のマスには、煙を上げる鉄道が描かれています。

【参考文献】

「歴史の証人 - 写真による収蔵品紹介 - 絵双六」大久保純一／著（『歴博』第163号 国立歴史民俗博物館 2010.11）

『絵地図・浮世絵にみる開港場・横浜の風景 横浜開港150周年記念 Part1』横浜市歴史博物館／編 横浜市歴史博物館 2009.5

『定本 浮世絵事典』下巻 吉田暎二／著 画文堂

※横浜市立図書館では、所蔵する横浜資料をデジタルアーカイブ「都市横浜の記憶」で公開しています。

